こがおも
KOGAOMO

噂の
小金井市を、もっとおもしろく。
こがおもマガジン

発行・責任編集：
小金井市東町4−43−1
三楽荘B号室
白井とおると
小金井をおもしろくする会

ほぼ月刊版
VOL.40
2016年12月13日発行号

＼勝手に！／

発表！2016年 小金井市政10大ニュース！

2016年の市政・議会の動きを振り返ろう

（あくまで「こがおも」として市政の出来事をまとめたものです。綿密に調査したわけではありません）

2016年も終わりを告げようとしています。仕事納めや年越しの準備も慌ただしい中ですが、来年への課題を押さえておくためにも、改めて2016年小金井市政で起こった出来事等を振り返ってみたいと思います。それぞれの出来事、課題について、皆さんはどのようにお感じでしょうか？

第1位

誰もが耳を疑った、新庁舎・福祉会館の複合化建設の方針の白紙撤回

「ゼロベース見直し」宣言

昨年の市長選挙で西岡市長は新庁舎建設について、福祉会館や図書館、公民館、集会施設など4機能6施設を複合化する政策を掲げて当選しました。公約ビラに書かれてあった内容との矛盾を議会から指摘される中、市長自ら議会にて「私はこの政策で選ばれた。実現性を検証する」と述べ、少し遅ればせながら3月にPT(プロジェクトチーム）立ち上げて検証作業へ入りました。しかし、5月に突如公約を一部変更して福祉会館との2機能複合化へ方針転換、8月にPTからの最終報告書が提出された内容が到底「実現性の検証」に至らずさらなる検証作業が必要と結論づけられたにも関わらず、10月4日に突然「ゼロベースで見直す」発言があり、比較的賛成の意向を示しはじめていた幾つかの会派にも事前の相談もなく動揺が広がるという状態でした。12月議会でも新たな方針は示される気配がなく、新庁舎建設は「6施設複合化」を掲げたことでより混迷を極める状況になってきました。

「新庁舎複合化」への市議会各会派のこれまでの態度

×２機能４施設複合化に難色

- 公明④
- 共産④

両会派共、新福祉会館を本町暫定庁舎跡地へ（早期に建設）の線を固持

- 自民G⑥

6施設複合化には難色を示していたが、2機能4施設複合化には「賛成してもいい」という発言も

※篠原議長は「改革連合」という1人会派ですが、議場での採決に加わらないため割愛

- 民進②
- リベ保②
- ネット②
- 市自治②
- 市民会①

○２機能４施設複合化に賛成、または比較的前向き

決して圧倒的反対多数という状況ではない

第2位

はけの自然・文化・景観を変えてしまう、2本の都市計画道路着工を市長は容認!?

今年3月末に策定された東京都都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）が公表され、小金井市では国分寺崖線の自然・文化・景観を変えてしまう恐れのある2本の路線が「今後10年間で優先的に整備する路線」に指定されました。様々な市民や議会でも多くの会派が難色を示していましたが、市は「都が勝手に決めたこと」と積極的にこれに関わってきませんでした。西岡市長は都が3月末に方針を決定する前に市民や議会に背中を押された形で都の関係部局へ要望を伝えに言ったものの、着工に際しての要望を提示するのみで、路線指定に関して一切異議を述べなかったことが後の議会で明らかにされています。今後都の動向が注目されます。

第3位

対策の遅れが響き、今年度の待機児童数、計画比で116名増の154名。来年はどうなる？？

小金井市は平成24〜26年度の3年間、全就学前児童（0−6歳）における待機児童数の割合が多摩26市でワーストとなり、多摩地域で「最も保育所に入りづらい自治体」という悪名を得てしまいました。これは、前稲葉市政時代のことですが、将来人口推計において就学前児童人口が減ることが予想されたことに反して、実際は増え続け市はその実態を把握していたにも関わらず、見ぬふりをして対策を取らなかったことが根本原因として挙げられます。昨年の市長選前から、またもや新しい計画での人口推計が実態とギャップがあることを指摘されていながら、早々と対策をとらなかったことは、来年4月の待機児童「ゼロ」という目標にも影響を及ぼしていくことが予想されます。

第4位 28年度予算、否決。一時暫定予算に

賛成	反対
2	21

3月28日の小金井市議会定例会にて、平成28年度の一般会計予算は圧倒的反対多数で否決となり11年振りの暫定予算となりました。西岡新市長にとっては苦難の船出となっています。西岡市長が市長選挙時に提唱した「6施設複合化」に対して、建設時期の目処や財源の裏付け、スケジュールなどが全く示されないことや、それに関連して稲葉前市長の下で進めてきた新福祉会館建設が白紙に戻されたことに対しての反発が強かったようです（5月に予算は可決）。

第5位 委託の課題あり、学童のさらなる民間委託は延期に

9月の委員会では、平成29年4月から民間委託を予定していたみなみ学童保育所とともに、委託での課題のあったさわらび学童保育所は、1年延期して平成30年度からの委託という方針転換が示されました。大規模化の問題が深刻なほんちょう学童保育所は、大規模化の課題を解消してから委託時期を検討することになり、運営主体移行については少し冷静に取り組む間を持てたといえます。しかし、入所児童増による大規模化は多くの学童で抱えている問題であり今後の施設整備などの市の方針が期待されています。

第6位 公立保育所の民営化はH32年度から！？

公立保育所の民営化について、市は公立保育所5園のうち果たすべき役割を担う上で必要な園を除き平成32年度から業務委託をすすめ、その後検証を経て平成34年度から民設民営へ移行するという発言がありました。

第7位 課題を残すも、初の市議会報告会開催！

小金井市議会「初」の議会報告会、ようやく10月に開催されました。テーブルごとで意見交換した内容や資料のHPなどでの公開、事後の報告などは一切ありませんが、まずは議会改革の第一歩というところです。

第8位 市のホームページようやくリニューアル完了

前年度に予算化された市のHPのリニューアルが1月に完了しました。まだ課題は残るものの、以前よりもコンテンツが交通整理され得たい情報を探しやすくなりました。

第9位 公共施設の再整備についての総合計画策定が大詰め

高度経済成長期に整備した多くの公共施設・道路・下水道が老朽化対策に迫られています。総合的な計画策定が進んでいますが、市民への周知と意見聴取が充分ではないと指摘されています。

第10位 旧福祉会館、混乱の中3月末に閉鎖

福祉会館は耐震性の重大な課題があることが5年近く前からわかっていたにも関わらず、代替施設の確保もできぬまま、利用者の安全性の面から3月末に閉鎖されました。行政の計画性のなさと動きの遅さが招いた結果といえます。

HEADLINEニュース

▼12月定例議会が開催されています

小金井市議会は、12月1日から平成28年第4回定例会が開催されています。そこで注目の議案等は以下の通りです（抜粋）
・職員ボーナスアップ条例
・補正予算（蛇の目跡地の地歴調査など）
・議員定数削減条例（議員提案）→否決
※詳しくは各議員の情報公開を御覧ください

▼賃貸の第二庁舎、民間企業が取得

市が既に20数年にわたって賃貸し続けている市役所第二庁舎、地主がこれまでオーナーでしたが、民間企業へ売却されたことがわかりました。今後の賃貸契約がどうなるのか注目されるところです。ちなみに、既に建物・駐車場を含め22年間の賃料総額は約60億円にものぼります。

▼閉鎖した福祉会館、ようやく取り壊し

3月末に閉鎖した旧福祉会館ですが、ここにきてようやく取り壊すためのスケジュールが議会へ示されました。来年（2017年）2月から取り掛かり、約1年ほどで工事が完了するとされています。3月末に閉鎖となったものの、社会福祉協議会事務所の移転がずれ込み、取り壊しが遅れていましたが、大地震の際に倒壊の危険性が指摘されているため、早急な対応が必要です。レトロな施設として人気もありましたが、活動を制限されている方もおられることなどを含め、今後の市の庁舎と併せた整備方針の策定が期待されるところです。

▼3月の市議選に向けて動きが活発化

最近、普段から見かけない議員が駅前に立って活動しているのを目にすることもあるでしょう。3月の市議選に向けて動きが今後より活発に。できれば選挙前だけではなく、普段から定期的に情報発信の活動をして頂きたいものですね。

子育て×繋がり×賑わいの好循環の仕組みをつくろう

白井とおると 小金井をおもしろくする会　代表　**白井 亨**（しらいとおる）　元小金井市議会議員（2013年4月～2015年10月末迄）

白井とおると小金井をおもしろくする会代表。1975年生／大阪府枚方市生まれ・育ち。2007年に転勤で偶然小金井市に住みつく／3歳と6歳の子育て中。約6年前まで“無関心市民”、小金井市は“寝に帰るだけのまち”だったところ、2010年子どもが生まれたことがキッカケで地域デビュー。2013年3月、13年間勤めた会社を辞め「地盤・看板・カバンなし」で選挙素人市民だけで小金井市議会議員選挙を戦い初当選。完全無所属。2015年10月末で議員辞職し小金井をみんなで、ホンキで変えるため同年12月の市長選挙に立候補するも惜敗。今、再び会社員（認知症予防プログラム開発・新規事業立ち上げ、企画・マーケティング）。

アンバサダー（会員）募集！！

一緒に活動、または活動を応援してくれませんか？（年会費2,000円）ご興味のある方は、お気軽にお問合せください★会員になると→こがおもマガジンの郵送、定期メルマガ配信で市政情報がまるわかり！

寄付も受け付けてます（^^）

▼自身の一般市民時代の感覚をもとに、市役所改革（行財政・人材育成・ガバナンス）、保育園待機児童問題、学童、子育て環境の充実、シティプロモーション、オープンガバメント、市民主体のまちづくり、2025年問題、議会改革などに取り組む
▼議員時代、誰でも参加できる「議会カフェ」をほぼ毎月開催。素人でもわかりやすく、市政状況を解説し意見を引き出す「対話」を地道に実行

【受賞・メディア】
▼第8回マニフェスト大賞「優秀ネット選挙・コミュニケーション賞」受賞、第10回同賞再受賞（H25年小金井市議会新人議員チームの取り組み）
▼毎日フォーラム、日経グローカル、政治山、政治美人などメディアへの寄稿・取材多数

遠慮なく、お気軽にご意見ください★
kogaomo@gmail.com
twitter @shirai106
facebook facebook.com/shirai106
facebook.com/kogaomo
Ameba ameblo.jp/toru-ga-toru/
WEB http://kogaomo.com/
事務所 東町4-43-1 三楽荘B号室